

2023 年度 福祉助成金（活動助成） 成果報告書

ふりがな	ぜんこく ぎゃんぷるいぞんしょう かぞくのかい おかやま	
団体名	全国ギャンブル依存症家族の会岡山	
代表者名	本吉 朝子	
連絡先	住所	岡山県津山市安岡町7-3-5
	TEL	090-4808-4137
	E-mail	oty-nn@tvt.ne.jp
	URL	
設立年（西暦）	2018 年	
助成活動名	ギャンブル依存症 家族・当事者相談会 4	
助成額	300,000 円	
活動内容	目的	<p>ギャンブル依存症は脳の病気です。しかし病気としての認知が低く本人の性格や生活に原因があると考えられ、叱咤や激励、金銭の管理、家族などによる借金の肩代わりなどでギャンブルを止めさせようと間違った対応を取り、病気を更に悪化させているというケースが多いのが現状です。また、専門医が少なく治療法も確立していません。</p> <p>家族会では勉強会を行ったり、対応について電話や定例会で相談やアドバイスをしたりしています。家族相談会では、専門知識や数々のケースへの対応、法律や借金問題へ精通し、回復施設や専門病院と緊密に連絡をされている講師の方に直接相談することで、家族が、本人の回復に向けて取り組むことを的確にかつ明確に指示していただくことができます。</p> <p>また、当事者支援部（回復者）の方にも来ていただき、自身の体験をもとに相談やサポートをしていただきます。その活動自体、当事者本人が回復し続けることにもなっています。</p>
	内容	<p>公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会代表の田中紀子氏を講師に招き、家族と当事者に部屋を別れて、それぞれ個々のケースに対してのアドバイスをいただきました。岡山家族会のメンバーも、傍聴者として、講師の先生の対応を学ばせていただきました。</p> <p>当事者への相談には、同じく近県で活躍されている、公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会当事者支援部3名の方に来ていただき、今困っている問題や、これから回復に向けてのプログラムなど、経験者（回復者）としてアドバイスをさせていただきました。</p> <p>保育者（2名）や部屋も用意し、保育ができるようにしました。</p>
	成果	<p>今年度の相談会には、15家族（定員10組）、当事者9名（同10名）の申し込みがありました。特に当事者相談会には、翌日の福岡でのイベント（依存症基礎講座）に参加するために、講師3名の他に関東から5名の当事者会メンバーが来て下さり、とても有意義な会になりました。家族はこれから家族会（毎月1回）やギャマノン（自助グループ）に、当事者は当事者会やGA（自助グループ）参加し、対応や自身の課題に向き合う機会になりました。1人ではどうすることもできなかったことが、仲間に出逢い、サポートされることで、今まで苦しみ続けてきた生活から抜け出す希望を持たれたと思います。</p>
今後の課題と対応策	<p>事前申し込みが必要で、定数10名で締め切っていたのですが、当日来られた方もいて、時間がかかり足りなくなりました。講師の先生の温かい配慮で14組の家族相談と9名の当事者相談を終えることができましたが、事前に1人は遠慮されました。年間2回は開催したいです。</p> <p>定例の家族会でも、1回来られただけで来られなくなる方が多いです。この相談会からしっかり繋がりが続けられるように、頼りになり魅力ある家族会にしていけないといけないので、メンバーのスキルアップも大きな課題です。</p>	

写真の提出



家族相談会のようす（掲載 可）